

2019年1月より地域包括病棟を開設しました

地域包括ケア病棟とは？

急性期の入院治療を終えて退院するにあたり、すぐにご自宅や施設などの生活に戻るには不安のある方や、ご自宅での療養中の緊急時の受入れをする病棟です。

病院での急性期の医療から、ご自宅や施設での生活へとスムーズにつなぐために、医療とケア、リハビリテーション、退院に向けたサポートを提供します。

対象となる患者さまについて

- ①高度急性期の治療がひと段落付いた患者さまで、継続して治療及びリハビリテーションが必要な方
- ②急性期治療により、症状は落ち着いたが、もう少し経過観察が必要な方
- ③日常生活に戻るには不安があり、様子を見ながら自宅や施設に帰る準備をしたい方
- ④自宅での療養中に、ご家族等の事情で一時的に在宅療養が困難になった方

患者様の病状や必要に応じて、西2病棟(地域包括ケア病棟)に直接入院していただく場合と、東病棟(一般病棟)を経て転棟していただく場合があります。

いずれの場合にも、地域包括ケア病棟は**最長60日以内**での退院が原則となります。

地域包括ケア病棟に入院すると…

在宅復帰をスムーズに行うために、「在宅・生活復帰支援計画」に基づいて、主治医・看護師・薬剤師・栄養管理士・リハビリスタッフ・ソーシャルワーカー等が協力して、効率的かつ積極的に患者さまのリハビリや在宅・生活復帰支援(相談・準備)を行っていきます。

入院費用は、年齢によりますが、ほとんどの方が一般病棟での入院費と変わりません。